

あとがき

登山家・三浦雄一郎氏が5月23日に3度目のエベレスト登頂に成功しました。「地球のてっぺんに着いた！世界最高の気分だ」、まさに80歳7か月という世界最高齢でのエベレスト登頂の快挙です。超高齢社会を迎えた日本では1950年に100人足らずだった百寿者が現在は約5万人と、この60年の間に500倍にも急増し、80歳という年齢もごく普通になっていますが、やはり80歳でのエベレスト登頂は驚くべきことです。三浦雄一郎氏といえば富士山直滑降の成功から、世界七大陸最高峰全峰からの滑降を成し遂げたプロスキーヤーとして知られ、「The Man Who Skied Down Everest」と題する映画でアカデミー賞も受賞しています。また、実父の故三浦敬三氏も99歳でモンブランの氷河からのスキー滑降を成功させるなど、まさに脅威のアンチエイジングファミリーということが出来ます。ぜひ、一度、三浦ファミリーの聴力を測ってみたいものです。

さて、今月号の特集は「分子標的薬時代の耳鼻咽喉科診療—処方するとき、服用患者を診るときのポイント」です。超高齢化のなかで高齢者の悪性腫瘍が増加していますが、これら高齢者の悪性腫瘍、特に再発例・転移例に対する分子標的薬の効果が期待されています。セツキシマブは上皮成長因子受容体(EGFR)に結合して、EGFRの働きを阻害するモノクローナル抗体ですが、昨年12月に頭頸部癌に対する適応追加が承認されました。まさに絶好のタイミングでの特集といえると思います。分子標的薬の総説から、頭頸部癌に対する分子標的薬治療として処方の実際から将来展望までを各分野のエキスパートに解説していただきました。さらに分子標的薬を服用する患者の診方として頭頸部癌以外の固形がん患者、白血病・悪性リンパ腫患者、自己免疫疾患患者を対象としてこれまでの多くの経験からわかりやすくまとめていただきました。これから耳鼻咽喉科医としても知らないでは済まされない治療薬になることは明らかですので、ぜひ一読していただければと思います。(小川 郁)

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

編集顧問

佐々木 好久
曾田 豊二
坂井 真

八木 聡明
竹中 洋

編集委員

吉原 俊雄
小川 郁
丹生 健一

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第85巻 第7号)
2013年6月20日発行 (毎月1回20日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

(2013 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 税・送料込))
冊子版/通常 41,160 円 冊子版/個人特別割引 38,430 円
電子版/共有 47,400 円 電子版/個人特別割引 38,430 円
冊子+電子版/共有 52,400 円
冊子+電子版/個人特別割引 43,430 円

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。